

2007年4月3日

富士重工業 新型スバル インプレッサを公開

富士重工業は、今年、全世界で市場導入を予定し、第三代となる新型スバル インプレッサを公開する。なお、米国仕様車を米国ニューヨークにて開催される 2007 年ニューヨーク国際自動車ショー（4月4日～5日プレスデー、4月6日～15日一般公開）に出展する。

新型スバル インプレッサの商品コンセプトは「新快適スタイル」。水平対向エンジンを核としたシンメトリカルAWDによる気持ち良い走りと高い安全性を基本に、洗練されたエクステリアと質感の高いインテリア、ゆとりある室内空間、優れた機能性などの融合を目指して開発されている。



スバル インプレッサ 2.5i 5D
(米国仕様車)



スバル インプレッサ WRX 4D
(米国仕様車)

1. コアメカニズムのさらなる進化

スバルが新しく目指す「スバルだからこそできる魅力的な価値提案*」の実現のため、シャーシ、ボディ、エンジンなどを刷新し、クルマの基本性能を大幅に向上。スバル独自のシンメトリカルAWDによる、意のままに操れる気持ち良い走り、高い安全性、環境性能のさらなる進化を図っている。

*「スバルだからこそできる魅力的な価値提案」のために、クルマに乗るお客様すべてが気持ち良いと感じられる走り、安心だと感じられる信頼、使いやすいと感じられる機能などを、スバルは追求している。

<シャーシ>

- ・リヤサスペンションには、新設計のダブルウィッシュボーン式を採用。路面からの入力を効率的に吸収し、しなやかで上質な乗り心地と俊敏なハンドリングを実現。
- ・エンジン搭載位置を下げることで、低重心である水平対向エンジンの特性をさらに強化し走行安定性を向上。
- ・アクティブセーフティ性能を高めるため、VDC（横滑り防止装置）装着車をラインナップ。

<ボディ>

- ・ボディ要所の結合部剛性を向上させるとともに高張力鋼板を適所に使用。車体全体での構造合理化を図り高いボディ剛性を確保。
- ・ボディ構造の効率化により優れた安全性を確保しつつ軽量化を実現、燃費と運動性能を向上。

<エンジン&トランスミッション>

- ・エンジンは、低中速域のトルクを向上させ、常用域で扱いやすい出力特性を実現。実用燃費、排出ガス浄化性能などの環境性能も向上。
- ・2.5 SOHCエンジンは、新形状吸気ポートの採用などにより低中速域のトルクや燃費性能を向上。また、触媒の仕様を最適化し排気ガス浄化性能を向上。
- ・2.5 DOHCターボエンジンは、新設計のインテークマニホールドやインタークーラー、ターボチャージャーの採用により、低中速域のトルクと燃費性能を向上。
- ・トランスミッションは、オートマチック、マニュアルとも変速の質感や操作性を向上。

<安全>

- ・環状力骨構造ボディを進化させ、前面、側面、後面の全方位に対応する高い衝突安全性能を実現。
- ・デュアルSRSエアバッグ、サイドSRSエアバッグ、カーテンエアバッグを全車標準装備。
- ・前面衝突時にドライバーの下肢障害を軽減するために、セーフティペダルを全車に採用。

2. デザイン

機能と美しさの融合。「ゆとりある空間と、スポーティな外観をあわせ持つデザイン」

<エクステリア>

洗練されたプロポーション、光と影をコントロールしたボディ面造形、質感の高いディテールを特長とするエクステリアデザイン。

- ・サイドはスピード感あふれるエッジのきいたキャラクターラインで個性を演出。
- ・フロントフェンダー、リヤクォーターは大きく張り出し、スポーティなイメージを強調。
- ・ヘッドランプはプロジェクターランプを中心に立体的で機能感あふれる造形。

5 ドア車

- ・フロントからAピラー、ルーフを通りリヤゲートまで連続した流麗なプロポーション。
- ・全車標準装備のリヤスポイラーは空力性能を向上するとともにスポーティなイメージを表現。

4 ドア車

- ・リヤオーバーハングを5ドア車から165mm延長し、機能と美しさをあわせ持つ伸びやかなデザイン。

<インテリア>

- ・良好な視界と適度な包み込まれ感でゆとりある室内空間を実現。
- ・センターパネルからドアトリムにかけて躍動感ある金属調加飾パネルを配し、スポーティさと空間の広がり演出。
- ・車両情報表示やオーディオ、ナビゲーションシステムを視認性に優れるセンターパネル上部に配置するなど機能性を追求。
- ・触感に優れるシート表皮の採用やダブルステッチによる縫製など、上質感を表現。

3. パッケージング/ユーティリティ

ゆとりある空間や良好な視界、高いユーティリティをあわせ持つ、優れたパッケージングを実現。

- ・従来型に対して、ホイールベースを+95mm延長し室内空間を拡大。
- ・新開発のダブルウィッシュボーン式リヤサスペンションの採用により、カーゴルームおよびトランクルームのユーティリティを大幅に向上。
- ・5ドア車のカーゴルームはゴルフバッグ2個、または機内持込みサイズのキャリーバック5個の積載が可能。さらに6:4分割可倒シートにより、多彩なシートバリエーションを用意。
- ・4ドア車のトランクスペースはゴルフバッグ3個の積載が可能。大きな開口部を有する6:4分割可倒式トランクスルー機能を標準装備。
- ・サッシュ付きドアの採用によりリヤドア開口面積を広げるとともにドア開度を広げ、乗降性を向上。
- ・フロントドア、リヤドアとも最大720mm(24オンス)サイズのペットボトルまで収納できるドリンクホルダーを装備。